

第10回南区自治協議会 議事概要

日 時 令和8年3月25日(水) 午後2時00分～午後2時55分

会 場 新潟市南区役所4階 講堂

- 次 第
- 1 開会
 - 2 報告
 - (1) 南区まちづくり活動サポート事業 実施報告
 - ・白南地区コミ協連絡会
 - ・味方地区コミュニティ協議会
 - 3 部会報告
 - (1) 部会報告
 - (2) 南区自治協議会提案事業 事業評価について
 - 4 その他
 - 5 令和8年度全体会の日程について
 - 6 閉会

当日配布資料

- 資料1 「南区まちづくり活動サポート事業」実績報告書、収支決算書
(c) 白南地区コミ協連絡会
(d) 味方地区コミュニティ協議会
- 資料2-1 南区自治協議会第1部会 会議概要
資料2-2 南区自治協議会第2部会 会議概要
資料2-3 南区自治協議会第3部会 会議概要
資料3-1 区自治協議会提案事業 事業評価書(第1部会)
資料3-2 区自治協議会提案事業 事業評価書(第2部会)
資料3-3 区自治協議会提案事業 事業評価書(第3部会)
資料3-4 区自治協議会提案事業 事業評価書(全体会)
資料4 令和8年度南区自治協議会開催予定

出席委員： 関川秀明委員、中村道里委員、高橋文字委員、真保慶一委員、松田松衛委員、風間哲也委員、有田正己委員、志賀康則委員、星野正春委員、木下重栄委員、関本昭英委員、星野 誠委員、堤 恭佑委員、渡邊喜夫委員、小林典子委員、本永美雪委員、大井 淳委員、上杉小貴子委員、堤 美幸委員、松尾正行委員、織田絹子委員、泉田紀代恵委員、鈴木弘行委員、西山ゆき委員、上杉知己委員
以上25名

欠席委員： 水野 武委員、関根武史委員、大関五月委員

事務局：(南区) 関副区長、本間区民生活課長、柏木産業振興課長、細貝建設課長、和田味方出張所長、星野月瀉出張所長、間嶋南区教育支援センター所長、拝野白根地区公民館長、佐藤農業委員会事務局南区事務所長、灰野地域総務課長補佐、北地域総務課長補佐、地域総務課職員

〔欠席所属〕長浜区長、小林健康福祉課長

報 道 0名
傍 聴 者 0名

(午後2時00分)

1 開会

○事務局（北地域総務課長補佐）（配布資料の確認）

○議長（関川会長） 第10回南区自治協議会を開催します。

昨年4月から第10期がスタートしまして、あつという間の1年間だったと思います。今日は令和7年度最後の自治協議会となります。委員の皆様には全体会、各部会での活動といろいろご協力いただきまして、大変ありがとうございます。4月から令和8年度が始まりますが、来年度1年間もまたよろしくお願ひしたいと思ひます。

続きまして、欠席委員の報告をします。水野武委員から欠席の報告を受けております。出席者が過半数に達していますので、自治協議会条例の規定を充足していることを報告します。

2 報告

(1) 南区まちづくり活動サポート 実施報告

○議長（関川会長） 報告に入りたいと思ひます。次第2「報告」(1)南区まちづくり活動サポート事業の実施報告に入ります。今年度実施した4団体のうち、今月は2団体から取り組んでいたいただいた事業を順次ご報告していただきます。まずはじめに、白南地区コミ協連絡会の「描け！ 広がれ！ 選ばれる白南未来図Ⅱ」です。よろしくお願ひいたします。

○白南地区コミ協連絡会 私は、白南地区コミ協連絡会の事務局長をしております細河正行と申します。よろしくお願ひいたします。

関係資料として、「白南未来図」とは、というものをA4一枚でお配りしています。この事業の概要を記したものでありまして、全体像がこの資料でお分りいただけるのではないかとお願ひしております。自治協議会のサポートをいただきまして、昨年、委員の皆様にはお配りしてありますが、「白南未来図」というものを作成させていただきました。これについては差し迫った小学校の統合、その跡地、跡施設を地域でどのように活用していくかという点でまとめさせていただきます。今年度サポートいただいたのが、小学校3校の統合について、その青写真を描くというのが今回の「白南未来図Ⅱ」でございました。このⅡは、教育委員会を中心とした関係部局と協議を進めながら、今、たどりついたところが「白南未来図Ⅱ」として、リーフレットを地域に全戸配布させていただきました。

この事業ですけれども、今後、新潟市の財産経営推進計画が進んでまいります。いよいよ新年度になりますと、学校跡地、跡施設をどのように活用していくかということ。併せて、地域生活センターがそれぞれあります。白南地区には白根南児童館がありますが、そういった公共施設をどう総合的な視点から集約あるいは統合であったり、運用の見直しであったりを進めていけるかということが次年度におけるコミ協連絡会の課題になっています。

私からの説明は以上とさせていただきます。皆様からご質問、ご意見等をちょうだいできましたら、ありがたく思ひます。よろしくお願ひいたします。

○議長（関川会長） ありがとうございます。ただいまの報告につきまして、ご意見、質問等がありましたら、お願ひします。

なければ、白南地区コミ協連絡会の「描け！ 広がれ！ 選ばれる白南未来図Ⅱ」の報告を終了いたします。白南地区コミ協連絡会の皆様、ありがとうございます。

続きまして、味方地区コミュニティ協議会の「挑戦！ あじかたの農業の未来研究隊」です。よろしくお願ひします。

○味方地区コミュニティ協議会 味方地区コミュニティ協議会の皆川と申します。よろしくお願ひいたします。令和7年度南区まちづくり活動サポート事業について報告いたします。

「挑戦！ あじかたの農業の未来研究隊」として、味方中学校2年生が春から実際に作物を育てることに挑戦しました。事業実施のきっかけは、味方中学校全校生徒に将来へのアンケートを取った結果、就農したいと希望した生徒は一人だけでした。この結果に愕然といたしました。当地区は農業が盛んであり、南区全体としても、県下でも農業が盛んで、稲作をはじめ、野菜、果樹など多様な農業生産が行われております。この結果を踏まえ、味方地区の農業を魅力あるものにするために、どのようなことをやればいいのかを考えるため、本事業に取り組むことといたしました。

実績報告書の4の実施状況写真を見ながらお聞きください。農業の持つ魅力と可能性を見つけ

るため、味方中SDGsチームが、まず、校庭近くの畑を借用し、生徒自ら、野菜、トマトやバジルなどを栽培しました。その様子が分かる写真が1番、2番、3番の写真になっております。しかしここで、連作障害というトライアンドエラーを体験いたしました。土づくりの指導を受け、再度、新しい場所で土づくりから始めて、また新たに再開しました。その様子が分かる写真が6番の写真になりまして、学校の駐輪場脇に畑を作っている様子になります。そこに大根の種をまき、それが写真7番になります。写真8番が大根を収穫した様子になっております。

次に、チラシをご覧ください。本事業を通して見えてきたことについてお話しいたします。裏面になりますが、これは生徒から寄せられた感想文を要約したものです。生徒から寄せられたフレッシュな感覚が読み取れます。特に、土づくりが基本であることなど、実際に連作障害を経験して得られた体験が、大変大きな成果であったと思います。

事業の成果と今後の取組みについてお話しいたします。よかった点は、実際に作物を栽培し、農業の大変さを肌で感じ、体験することができたこと、作物、植物のもつ生命力に偉大さを感じ取ることができたこと、作物を育てる楽しさを体得することができたことです。今後の取組みについては、令和7年度の実績に基づき、さらに体験等を積み上げ、将来、自分たちが魅力を持てる農業を発見することを考えていきたいと思っております。また来年度、市場調査を深掘りしていきたいと思っております。

以上となります。ありがとうございました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。ただいまの報告につきまして、ご意見、質問等がありましたら、お願いします。ありませんでしょうか。

なければ、味方地区コミュニティ協議会の「挑戦！あじかたの農業の未来研究隊」の報告を終了いたします。味方地区コミュニティ協議会の皆さん、ありがとうございました。

以上をもちまして、南区まちづくり活動サポート事業の実施報告を終了します。

3 部会報告

(1) 部会報告

(2) 南区自治協議会提案事業 事業評価について

○議長（関川会長） 続きまして、部会報告に移ります。次第3(1)部会報告についてと、(2)南区自治協議会提案事業事業評価については関連がありますのでまとめて報告してもらいます。はじめに、第1部会長から報告をお願いします。

○志賀委員 部会の開催ですけれども、令和7年度第10回会議を3月11日の午後2時から実施いたしました。議題は二つ。一つ目が、令和7年度第1部会提案事業について。クリーンアップ月間の参加団体を紹介する南区クリーンアップ通信の内容を最終確認いたしました。令和8年度も事業を継続することをPRするため、今月末に各地域センターや出張所に配布する予定であります。

二つ目が、令和8年度第1部会提案事業についてであります。令和8年度事業の年間の流れを確認いたしました。安心・安全意識啓発事業は白ねこマルシェと同日開催のため、10月3日(土)の午前10時から午後1時に、クリーンアップ月間は例年どおり10月に開催することを確認いたしました。

その他、次回会議日程を4月8日(水)午後2時からといたしました。

引き続きまして、資料3-1「区自治協議会提案事業事業評価書」になります。一部訂正をしてください。区分のテーマ、事業名、二つあります。下段の方、「防災関連イベント事業」とあるところを、「安心・安全意識啓発事業」と訂正してください。令和7年度の第1部会は、しあわせなまち・きれいなまち美南区クリーンアップ月間事業と、安心・安全意識啓発事業を実施いたしました。クリーンアップ月間は、清掃意識やモラル向上につなげることを目的に、南区民や区で活動する団体が参加できる清掃活動を区全体で実施するものです。毎年10月に実施しております。今年度は30団体、申し込み人数は1,805人と、昨年度よりも5団体、60人増加いたしました。初参加のうち4団体が企業だったため、初めて行った青年会議所へのPRが効果的だったようです。来年度は、児童生徒への参加を促せるよう、学校のイベントのついでや地域クラブ単位で活動できるような呼びかけをしたいところです。また、令和9年度以降は、住みよい郷土推進協議会への引き継ぎを目指していく予定であります。防災関連のイベントは9月23日に実施した第3部会の白ねこマルシェで防災、防犯に関するブースを出店いたしました。以前より

力を入れている防災に関する展示だけでなく、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。展示ブースの防災・防犯クイズはこどもが115人、大人は147人参加いたしました。南警察署から協力をいただいて実施した、国際電話不取扱については、41組が手続きをしていたところがあります。評価としては、第3部会のイベントに加わり、協力体制が生まれ、集客力という点で相乗効果がありました。また、南警察署との連携で、専門性の高い手続きを来場者に促せました。来年度も同様に、区民の安心安全につながる事業を予定しておりますが、展示テーマはニュースや社会情勢を踏まえて内容をアップデートして決定したいと思っております。

以上であります

○議長（関川会長） ありがとうございます。続いて、第2部会長から報告をお願いいたします。

○織田委員 第2部会です。資料2-2をご覧ください。第2部会では、中学生のための地域クラブ活動についてという議題を引き続き一番目の議題として取り上げました。先月の全体会にて、地域クラブの活動の問題は第2部会だけではなく、もしよろしければほかの部会の方にもぜひご参加いただいて、自治協全体で考えていけたらということをお願い申し上げました。残念ながら、朝9時半からという早い時間であったためか、第2部会以外の参加者がなかったので、第2部会だけで実施しました。

それでは内容を申し上げます。中学生のための地域クラブ活動についての議題について、(1)、アンケートを1月にとりました。その集計から見えた課題を部会で整理いたしました。ここにありますように、南区と新潟市での情報共有が大事である。区役所内にこの問題に関しての拠点がほしい、地域課題解決は自治協議会の大事な役割であるので、自治協議会全体と合意形成をもって進めたいというご意見が出ました。今後の取組みとしては、まず一つ目です。令和6年度自治協議会全体会で提案した建議書の回答を令和7年5月に頂きましたが、その後の進捗について、引き続き市教委に回答を求めています。次に1月にとったアンケートの結果と、先般3月16日に実施した「地域クラブ運営者交流会」で拾い出したご意見、この二つを精査した上で、市教委に宛てた要望書を提出してはどうか。また、この問題に関する進捗状況を市教委から随時報告いただけるよう求めましょう。と部会の中で決定いたしました。

(3) さらに、地域クラブ活動についての検討のゴールは、「南区で保護者も教員もクラブ運営者も行政と協働で、よりよい地域展開を目指すこと」であることをもう一度部会内で確認いたしました。

(4) 地域クラブ運営者情報交換会のレジュメを作りましたので確認し、当日の役割分担をいたしました。ここについても、交流会は決議の場ではないこと、南区地域クラブが5年後も存続するために必要な次の一步を整理する場とすることという共通認識のもとで、この交流会を進めましょうということ部会内で再確認いたしました。交流会は3月16日(月)午後7時から8時半、白根学習館ルーム1・2で行いました。南区にかかわる地域クラブ、今現在は27団体になっていますが、3月16日当時は24団体でした。今現在は27団体になっていますが、24団体のうちの15団体の代表者からご参加いただきました。関副区長と地域クラブ活動推進室の八木室長にもオブザーバーとして参加をいただくように部会の中で決め、依頼をし、快諾を得ました。終わった事業ですので、3月16日の内容については、大井副部会長から補足説明をいただきたいと思っております。

○大井委員 16日の交流会の件について補足させていただきます。当日15団体からお集まりいただき、グループを文化系の部活動、クラブチーム、団体、個人系と分けてワークショップを開催いたしました。内容はまた部会のほうでまとめて皆さんにご報告をあげることになるかと思うのですが、私たちが感じていたものと別に、運営する細かい各論的な問題というのが少し分かったような気がします。

少しだけご紹介しますと、会場、中学校や各公共施設を借りるための振り分けのルールがいろいろ別だったり、事務局の運営が別であったりして、クラブチームとしては統一したルールを作ってほしいというようなお話がありました。こういった行政的なルールみたいなところも改善していければ、クラブチームもやりやすくなるのではないかなというように、こちらでは分からないこともいろいろ出てきました。あとはやはり交通というか、子どもたちを送り迎えできれば、うまくクラブ運営ができるといったお話もありましたので、もう少しクラブチームの方の意見を吸い上げる必要があるのではないかと感じるような会議でありました。数名の方からも、こういっ

た協議体とはいいませんけれども、同じクラブチームとして連携して、相談ができたらいいいということと、その日の会議ですけれども、少し批判的なものが多くなるのかなと思っていたのですが、チーム同士共有しているところがいろいろありまして、前向きな意見がすごく多い内容でした。引き続き第2部会のほうで来年度に向けて、この件に関してはまとめていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○織田委員 ありがとうございます。それでは続けます。

2番、令和7年度自治協議会提案事業第2部会事業評価案について、資料3-2をご覧ください。事業評価書になります。第2部会として、南区家族ふれ愛事業と夏休みの宿題サポート事業を主な事業として実施いたしました。南区家族ふれ愛事業は14年目になります。家族のふれあいをテーマとした、小学校4年生からは絵画の作品を、中学1年生からは川柳及び標語を募集いたしました。それを11月2日から11月19日に学習館1階交流広場で展示いたしました。また、誘客企画といたしまして、「夢みる小学校 完結編」の上映会とトークセミナーを実施いたしました。トークセミナーの講師は、西蒲区に今年度春から開校したオルタナティブスクール「光の森学園」理事の寺嶋氏にお願いしました。映画と講演の内容をもとに、「こんな学校があったらいいな」をテーマにグループトークをいたしました。広報として第3部会の「白ねこマルシェ」で来場者や園児へ上映会のPRを行いました。

もう一つの大きな事業、夏休みの宿題見守り事業について、「みんなで宿題！4days～ハッピー夏休み♪～」というタイトルで、7月22日から25日、夏休み入ってすぐの4日間を白根児童センターのご協力を得て実施いたしました。大変好評の中、終わることができました。

事業の評価についてです。一つ目の家族ふれ愛事業については、南区全部の小中学校に作品出品を依頼するのですが、学校のいろいろな行事の都合であったり、または授業の都合であったりで、作品の集荷がなかなか難しいところもありました。出品数が少なくなってしまった学校もあったので、次年度の継続としては、依頼の方法にも再考が必要ではないかということ部会で話し合いました。

もう一つ、夏休み宿題サポート事業は大変好評です。「自分の小学校の区域内でこどもの足で通えるところでもぜひ実施してほしい」という声もたくさんありましたので、次年度は会場を増やしてはどうかと、次年度に向けての提案がありました。

3番 令和8年度の第2部会事業についても部会の中で相談いたしました。資料2-2です。令和8年度の第2部会事業について、今までは「家族ふれ愛事業」だったのを、令和8年度から「家族」の文言をとって「南区ふれ愛月間事業」というネーミングにしました。この誘客企画に、幼少期から英語に親しむことがよいのではないかと委員からの発案で、「英語で遊ぼう」の企画を11月7日に予定いたしました。詳細はこれから相談します。

夏休み子ども見守り事業について、先ほど評価のところでも申し上げたように、対象数を2か所にしてはどうかという提案に基づき、白根児童センターに加え白根北児童館に打診するところまで部会のほうで話し合いました。この2点を追加で申し上げさせていただきます。

4番 次回の部会です。令和8年度に入ってから1回目の部会は4月9日（水）午前9時半より、自治協議会委員室で行います。こちらでも会議冒頭に、「中学生のための地域クラブ活動について」の議題を取り上げたいと考えておりますので、ぜひ第2部会以外の皆さんにもご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。以上です。ありがとうございます。

○議長（関川会長） ありがとうございます。続いて、第3部会長から報告をお願いいたします。

○松尾委員 第3部会の松尾です。資料2-3をご覧ください。第10回の会議を3月2日の午後1時半より開催いたしました。1、令和7年度自治協議会提案事業事業評価についてということで、2月の部会で出た意見を基に事務局で修正した事業評価書の案を確認し、論議をしました。事業評価については資料3-3にありますので、こちらを説明したいと思います。

第3部会では、テーマ事業が南区まちなかにぎわい創出事業、南区魅力発見ツアー事業、この2点であります。事業目的については、南区まちなかにぎわい創出事業については、南区の旬な農産物や特産物などを販売する第1回白ねこマルシェを開催し、南区の食の魅力発信とまちなかにぎわいを創出することと、まち歩き企画も併せて行うことで、南区白根の歴史や魅力を再認識してもらおうというのが一つです。

もう一つは、南区魅力発見ツアー事業ということで、南区の魅力発見と交流人口の拡大を目的

に、区内の文化施設や観光農園を訪問し、旬な農産物も味わえる日帰りバスツアーを実施したところでした。

事業の実績ですけれども、まちなかにぎわい創出事業については、令和7年9月23日の午前10時より午後1時まで左エ門小路で行いました。来場者は推計で1,018人、出展者ブース17、団体18団体。推計の売上高は60万ぐらいかなということです。

南区魅力発見ツアー事業については令和7年10月12日、13日の二日間行いました。訪問場所については新潟駅に集まっていたいて、白根グレープガーデン、しろね大凧と歴史の館、笹川邸の「和のヒカリ」、日本料理浅乃橙ということで、残念ながら参加者を、両日25名ずつと予定したのですが、2日間で29名。これは「和のヒカリ」をどうしても見てほしいという要望もありまして、夜にかかったということが一つかなと反省しています。

事業評価については、何回も言っていますけれども、昨年度に続き、第1部会、第2部会と3部会で合同したことがよかったのではないかと考えています。会場は大勢の人出があり、まち歩きが同時開催され、大盛況のイベントになったということでもあります。そこに書いてあるとおり、スーパーボールを用意したり、景品を用意したり、ガチャをやったりということで、来場者の購買意欲を向上させた。白根子行進曲を絡めて、出展者とスタッフは猫耳のカチューシャをみんなでつけたのですが、ガチャの景品としても配布したということです。今後の課題及び今後の取組みとしては、会場に隣接する民家の雑草が少し妨げになったのかなということです。白根子行進曲と白ねこマルシェとの絡みをどうやっていくかが検討課題かなと思っています。

南区魅力発見ツアー事業については、ブドウ狩りや伝統工芸の蒔絵体験、笹川邸「和のヒカリ」見学、南区の旬な農産物を使ったディナーなど、ツアーの内容は参加者アンケートで非常に好評だったということです。自治協議会委員も訪問先で参加者を出迎え、参加者と交流し、直接感想を聞くこともできました。課題及び今後の取組みについては、アンケート結果も好評だったにもかかわらず、参加者が少なかったことが残念であったので、今後検討していく必要があると思います。

資料2-3に戻りますけれども、2、令和8年度自治協議会第3部会の南区まちなかにわい創出事業については、白ねこマルシェを南区左エ門小路で開催しますけれども、今年10月3日（土）を第1候補としてありますので、駐車場関係がどうかという論議もやっていますので、この辺も今後検討することとしました。

南区魅力発見ツアー事業については、ターゲットをシニア層の女性とし、訪問先の候補を挙げ、次回は訪問先を組み合わせたコース案を作って、多数参加できるような形を検討していきたいと思っています。

3、次回については、4月6日の午後1時半から会議をすることといたしました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。続いて、南区まちづくり活動サポート事業につきましては、私から報告いたします。

事業評価書、資料3-4をご覧ください。今日は2つの団体から実施報告がありましたし、先月、2団体から報告がありまして、採択されました4団体が地域の魅力を最大限に発信し、南区の活性化につながる個性あふれる事業が展開されたと評価しております。令和7年度は、応募団体を増やすために、再応募できる回数を増やすなど要綱の改正を行いました。令和6年度は4団体だった応募が6団体となりました。来年度も多くの団体から新たな視点によるアイデアを活用した事業が提案されることを期待したいと思います。

以上、報告を終わります。

最後になりますが、広報部会長から報告をお願いいたします。

○堤委員 広報部会です。先ほど本会議開始前に第6回の広報部会を開催いたしました。会議の内容といたしましては、来年度発行の南区自治協議会だよりについて、年3回を予定しております。発行スケジュールですが、7月5日、12月20日、3月21日と3回発行を予定しております。その内、第1回の内容につきまして、来年度の自治協議会提案事業の紹介、まちづくり活動サポート事業の採択事業の紹介、5月に行われます自治協議会の全体研修会の内容について掲載するというのでまとまりました。

○議長（関川会長） ありがとうございます。ただいまの全体の報告につきまして、ご意見、質問がありましたらお願いしたいと思います。

○上杉知己委員 南区まちづくり活動サポート事業の質問なのですが、継続性というのが

審査に含まれていると思うのですが、今までやった事業で継続されているものはどれくらいあるのでしょうか

○議長（関川会長） 申し訳ございません。1件、2件あるようなのですが、今、資料がなくて、正確な答えが出ませんので、後ほど回答いたします。

○上杉知己委員 継続性という審査の内容が入っているので、それがないということはよくないと思うので、調査されたほうが良いと思います。

○議長（関川会長） ありがとうございます。調べますの、お待ちください。
ほかにありますか。なければ、部会報告はこれで終わりにしたいと思います。

4 その他

○議長（関川会長） 続きまして次第4のその他（情報共有）です。委員の皆様から何かありますでしょうか。

○西山委員 第1部会の西山です。先週3月20日にラスペックホールで開催されました南区地域総務課さんが主催してくださった防災セミナーなのですが、委員の皆様からも多数おいでいただきまして、ありがとうございました。防災士の会南区支部から鈴木会長と私と二人がトークセッションに登壇させていただきました。口下手な二人ではありますが、BSNのプロのアナウンサーとラジオパーソナリティの遠藤麻里さんがうまくまとめてくださったので、参加した皆様から好評価を得ることができました。このような貴重な体験をさせていただきまして、地域総務課の皆様、大変ありがとうございました。またよろしく願いいたします。

今回の防災セミナーがBSNさんの防災・減災プロジェクトとのコラボということで、セミナーの様子も含め、今週金曜日、BSNの「ゆうなび」の防災なびのコーナー、おそらく18時15分ぐらいからだと思うのですが、そちらで放映されるとのことですので、もしよろしかったらそちらもご覧になってください。

○議長（関川会長） 西山委員、鈴木委員、ありがとうございます。私も行きましたが、遠藤麻里さんに負けにくいらいしゃべっておられました。大変参考になりました。ありがとうございます。

ほかになければ、臼井地区コミュニティ協議会から選出されている松田委員と、根岸コミュニティ協議会から選出されている水野委員が3月末で交代されるということで、本日が最後の全体会議になります。今日、水野委員は欠席されておりますが、松田委員から一言ごあいさつをいただければと思います。松田委員、お願いいたします。

○松田委員 第3部会の松田です。今回が最後になりました。1年間ありがとうございました。大変勉強になりました。以上をもちましてあいさつとさせていただきます。

○議長（関川会長） 松田委員は第3部会でいろいろと活躍いただきました。ありがとうございます。

続いて、事務局から何かありますでしょうか。

○事務局（北地域総務課長補佐） 地域総務課です。

令和5年度に南区地域おこし協力隊に着任されました杉崎史郎さんが今月をもって任期満了により退任となりますので、本日一言ごあいさつさせていただきます。

○地域おこし協力隊杉崎氏 委員の皆様、大変お疲れさまでした。新潟市南区にやってまいりまして3年、無事に任期を終え、今月末で退任させていただきます。皆様からのたくさんのホスピタリティで受け入れていただくことによって、私も3年間無事に過ごせましたし、さまざまな地域とかかわることができました。今後、私は新潟市民ではありますので、また皆様とかかわれる要素がたくさんあると思いますので、気軽にお声がけいただければと思います。3年間、本当にありがとうございました。お世話になりました。

○事務局（北地域総務課長補佐） 続きまして、今年度をもちまして退職、異動します職員よりあいさつをさせていただきます

○関副区長 副区長の関です。新聞に出ましたので、皆さんご存知かと思うのですがけれども、私60歳になりまして、今年度末で退職をさせていただくことになりました。南区の副区長としては2年間ということで、期間としては短いかなというところはあるのですがけれども、この間、皆様から支えられて何とか役目を務めることができたかなと思っております。この仕事をやる中で、各地域のお祭りですとか伝統文化に触れさせていただいたり、この自治協の中での活動にも

参加させていただくということで、地域活動にだいぶかかわってきたかなというところはあるのですが、私が非常に感じたのが、南区の地域の力というのは、もちろん人口は減っているのですが、かなり結束力が強くて、力はまだまだあるなという感じを持ちました。社会情勢はなかなか厳しいところがあると思いますけれども、ぜひこれからもそういった強い地域力を持っていただければ、よりよい南区になっていくのではないかなと思っております。退職しますけれども、夙合戦をはじめ、毎年、この役目になる前から顔を出させていただいたイベント的なものも数多くありますので、今後もいろいろところで顔をあわせるとは思います、その際にはよろしくお願ひしたいと思ひます。2年間、ありがとうございました。

○**柏木産業振興課長** 産業振興課の柏木でございます。このたび4月より総務部人事課に異動することになりました。南区では3年間、大変お世話になりました。夙合戦をはじめ各種イベント、皆様にはご協力いただきまして、本当に感謝申し上げます。至らない点もあったかと思ひますけれども、皆様のおかげで無事務めることができました。3年間、本当にありがとうございました。

○**細貝建設課長** 建設課長の細貝です。私は4年間南区にお世話になりました。建設課では能登半島地震の対応やかぼちゃ電車の修復、これに携わったことが特に印象深いかと思ひます。次の職場は江南区にあります東部土木事務所の所長としてまいります。そこでも南区で経験したことを精いっぱい生かしながら頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。4年間、ありがとうございました。

○**事務局（北地域総務課長補佐）** 新年度からの新たな職員については、次回4月の全体会議でご紹介させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

○**議長（関川会長）** ご異動される職員の皆様、ありがとうございました。

ほかに事務局からありますでしょうか。

○**事務局（北地域総務課長補佐）** 市民協働課から皆さんへ資料が届いておりまして机上配布させていただきましたけれども、5月15日に開催します新潟市区自治協議会全体委員研修会についての案内です。参加・不参加につきましては4月30日までに出席確認票により、事務局まで提出いただくか、確認票に二次元コードがついていますので、そちらからご回答されても、どちらでも構いませんので、4月30日までに報告をお願いします。

○**議長（関川会長）** ありがとうございます。今回の研修会は盛りだくさんですし、講演等もあります。その後、新潟市長、それから防災士の会の会長さんなどが来て、全体討議にも加わっていただけるとのことですので、ぜひ多くの委員から参加をお願いしたいと思ひますので、よく中身を見まして、ぜひ参加していただけるようお願いいたします。

事務局からほかになければ、「その他」はこれで終わります。

5 令和8年度全体会の日程について

○**議長（関川会長）** 次第5「令和8年度全体会の日程について」、資料4を見ていただけますでしょうか。「令和8年度南区自治協議会開催予定」ということで資料がありますが、令和8年度も今年度と同様に、毎月最終水曜日、午後2時からの開催を基本とさせていただきたいと思ひますが、いかがでしょうか。

（委員承認）

ありがとうございます。承認いただけましたので、次回の自治協議会は、最終水曜日が祝日のため、一週早めて4月22日（水）午後2時から、こちらの講堂で開催ということによろしいでしょうか。

（委員承認）

ありがとうございます。それでは4月22日（水）ということをお願いいたします。

令和8年4月22日（水） 午後2時00分から 南区役所4階講堂

6 閉会

○**議長（関川会長）** 以上をもちまして、第10回南区自治協議会を終了します。1年間、ありがとうございました。閉会いたします。

（午後2時55分）